

信州大学医学部附属病院 整形外科に  
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ  
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2019年10月9日

「思春期特発性側弯症 Lenke type 1A カーブに対する modified S-line を用いた新しい固定範囲選択手法」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	4496
研究課題名	思春期特発性側弯症 Lenke type 1A カーブに対する modified S-line を用いた新しい固定範囲選択手法
所属(診療科等)	整形外科
研究責任者(職名)	高橋 淳 信州大学医学部附属病院整形外科 准教授
研究実施期間	倫理委員会承認日～2024年09月01日
研究の意義、目的	思春期特発性側弯症に対する手術での固定範囲を明らかにすることを目的とした研究で、側弯症患者の手術成績向上に貢献すると考えられます。
対象となる患者さん	2006年09月01日から2015年11月30日の期間に共同研究機関で思春期特発性側弯症について医療を受けられた方
利用する診療記録／検体	診断名、年齢、性別、身体所見、X線など
他機関から試料・情報の提供を受ける方法	電子的配信により提供を受けます
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、手術後の脊椎のバランスと各種診療記録との関係性の有無について検討します。
共同研究機関名 (研究責任者氏名)	浜松医科大学(責任者:松山幸弘)、山梨大学(責任者:波呂浩孝)、富山大学(責任者:関 庄二)
研究代表者	主任施設の名称:信州大学 研究責任者:宗像 諒
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 宗像 諒 信州大学整形外科 医員 電話:0263372659

**【既存の診療記録、検査結果】を研究、調査、集計しますので、【新たな診察や検査】の必要はありません。**

**患者様を直接特定できる個人情報を削除した上で提供された試料・情報等を利用します。**

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

**この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。**

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。

ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。